



令和6年度 行田市立北小学校スクールプラン

国・県・市の施策・方針

- ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・埼玉県教育振興基本計画
埼玉県教育の振興に関する大綱
- ・東部教育事務所指導の重点努力点
- ・行田市民憲章 ・行田市教育行政方針

【学校教育目標】

学ぶ
知育

磨く
徳育

鍛える
体育

コミュニティスクール(家庭・地域連携)

- ・学校運営協議会の設置と学校評価の工夫
学校運営協議会による家庭・地域との連携
地域防災協議会による「もしも」への備え
地域とともに見守る子供たちの安全
民生児童委員、自治会との情報共有
- ・学校広報活動の充実
学校公開日、教育相談の充実
学校ホームページの充実

～生き生きとたくましく活動する児童を育てます～

目指す児童像	自分から進んで学ぶ子	思いやりをもち、助け合う子	元気に遊び運動する子
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・全児童の確かな学力の育成 ・ICTの有効活用を通じた学習意欲の向上 ・児童に寄り添う時間の創出(学校の働き方改革の推進) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全児童の居場所のある学級づくり(特別活動の充実) ・児童の悩みや不安の解消(教育相談の充実) ・いじめや不登校の防止(生徒指導の充実) 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活習慣の定着 ・進んで運動に取り組む子の育成 ・安全教育の充実「自分の命は自分で守る」
努力点	<p>◆楽しく、わかる授業で子供のやる気を引き出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な授業改善をします。 ・『うきしろスタンプ』を活用し、指導スタイルを確立します。 ・家庭学習(ぐんぐんノート)を充実させ学習習慣を身につけさせます。 ・豊かな体験を通して生きた学びを創ります。 ・ICTを積極的に活用し、学ぶ意欲を育てます。 ・学校の働き方改革を推進し、子供たちをいつもすぐそばで応援します。 	<p>◆規律正しく、笑顔あふれる児童を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「時を守り、場を清め、礼を正す」を実践できるようにします。 ・「はい ごめんなさい ありがとう」を自分から言えるようにします。 ・時代に合った道徳教育や人権教育の充実に努めます。 ・一人一人の教育的ニーズを把握し、細やかに対応します。 ・いじめ防止基本方針に基づき、いじめのない学校にします。 ・学校全体で読書活動を充実させ、本好きな子供を増やします。 	<p>◆学びを支える望ましい生活習慣と身体作りに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域と連携し、睡眠、食事、運動等、子供たちの学びを支える望ましい生活習慣を身につけさせます。 (歯科治療率・ヘルメット着用・ネットスマホの約束) ・体育の授業や体育的行事を工夫し、進んで運動する子を育てます。 ・体力テストの結果を活用し、重点的に体力向上に取り組みます。 ・災害等に備えて、「自分の命は自分で守る」意識を向上させます。

(目指す学校像)

【安全で楽しく笑顔あふれる北小学校】～ 北小ブランドのさらなる向上 ～

〈安全な学校〉 自分の命は自分で守る

- ・家庭や地域とともに子供を見守る学校
- ・災害に強い学校
- ・施設・設備が安全な学校
- ・様々な事故のない学校(不祥事根絶)
- 「もしも」に備えるマニュアル整備を通して危機管理能力の高い学校を作る。
- 教育公務員として後ろ姿で示す。

〈楽しい学校〉 ～時を守り場を清め礼を正す～

- ・授業がよくわかる学校
- ・友達と楽しくふれあえる学校
- ・感動ある体験や学校行事を創れる学校
- ・規律正しい生活ができる学校
- 意図的・計画的に楽しい場を創出し、児童のやる気に「火」をつける。
- 褒め、認め、励まし、自信をもたせる。

〈笑顔あふれる元気な学校〉

- ・子供の心に寄り添いやさしい先生がいる学校
- ・一人一人の居場所と活躍の場のある学校
- ・安心して学習や生活に取り組める学校
- ・だれにでもやさしい学校
- 児童は未来の大切な宝(人財)
- 学校は「笑顔でいられる大切な場所」

(目指す教師像)

【授業がよくわかる、やさしい先生】

- ・よくわかり、楽しい授業を行う先生
- 教えるプロとして指導力向上に努める教師
- ・だれに対しても公正・公平な先生
- 人権感覚を磨き、自らの姿で教える教師
- ・教育的愛情を持って子供に接する先生
- 児童と向き合い、保護者の気持ちに寄り添う教師
- ・「和」をもって、お互い助け合える先生
- 笑顔で支え合い、助け合える教師
- ※教員間の「和」が、子供たちのよりよい成長に繋がります。

「北小ブランド」とは、北小の個性であり、北小に関わる人たちのプライドであり、北小の本質的なイメージである。

【学校研究課題】 自他の思いを大切にし、夢や目標を自己実現できる児童の育成 ～自己のよさを発揮し、確かな資質・能力を育む特別活動の充実～